



# 成田市農業委員会だより

発行／成田市農業委員会  
 編集／成田市農業委員会だより編集委員会  
 電話／0476-20-1573  
 第61号 令和5年9月15日発行



左から、相川満義さん、麻生喜幸さん、葛生達哉さん  
 もう1人のメンバーが大木宏之さん、の4人体制



イノシシが荒らした田んぼ



## 地域の安全を守るために～鳥獣被害対策実施隊～

イノシシやアライグマに農地が荒らされた、という話は皆さん聞いたことがあることでしょうか。どこか他人ごとには感じていませんか。

市内各所では、野生獣による被害が年々深刻さを増しています。市では、目撃情報を受け、猟友会に依頼し駆除を実施していましたが、その数の多さに猟友会だけでは対応に苦慮していました。

そこで、地域の安全を自分たちで守るため活動する組織の発足を呼びかけたところ、台方地区で相川満義さんを中心に若手の協力者が集まり、市内で初めての「鳥獣被害対策実施隊」が結成されました。

わなの免許を取得したメンバーが、地元台方地区のみでなく、公津地域全体から寄せられた目撃情報・被害報告を受けて現地確認を行い、わなの種類や設置場所を検討した上でわなを設置し、その後の見回りや捕獲後の処理などを行っています。実施隊の活躍により、捕獲頭数が増え、野生獣による農業被害が減少してきています。

今後、農地だけでなく皆さんの生活にも被害が及ぶ可能性もあり、野生獣の被害対策は各地域の重要な課題となっています。農業委員会としても、野生獣の棲みかとなる耕作放棄地の発生防止や解消に向けて取り組んでいきます。  
 (実施隊の詳細はP6 参照)

### 主な内容

- P1…鳥獣被害対策実施隊
- P2～3…会長あいさつ、新農業委員紹介
- P4～5…新農地利用最適化推進委員紹介

- P6…農政課からのお知らせ
- P7…令和5年度の目標及び活動計画
- P8…お知らせ、編集後記



## 農業委員、農地利用最適化推進委員が決まりました

前委員の任期満了に伴い、令和5年7月20日に、新しい農業委員19名と農地利用最適化推進委員22名が決まりました。

両委員ともに、任期は令和8年7月19日までの3年間です。

会長に諏訪恵昨氏（長沼）、会長職務代理者に矢崎光二氏（小浮）が選出されました。

### 《 会長あいさつ 》



会長 諏訪 恵昨

秋晴の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

第1回総会におきまして、成田市農業委員会会長に選出されました。大変光栄に存じますとともに、その重責を感じているところでございます。

近年、国内における農業情勢は、米価低迷、原油価格の高騰による燃料費や肥料・資材の価格上昇など、農業経営に大変厳しい状況となっております。

これらは、農業を志す新たな担い手の確保を妨げる要因のひとつであり、農業生産力の向上や経営合理化の推進は、農業施策における喫緊の課題でもあります。

当委員会としましては、地域計画への積極的な関与による農地集積・集約化の推進、遊休農地の発生防止、さらには新規就農の促進など、農地の最適化活動に尽力してまいります。

農業委員・農地利用最適化推進委員が互いに連携しながら、取り組んでまいりますので、地域農業者の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

### 《 委員の役割について 》

#### ◆農業委員

農地の売買・賃借の許可、農地転用案件への意見の具申などを行い、併せて担い手への農地利用の集積・集約化と遊休農地の発生の防止・解消などを行う。

#### ◆農地利用最適化推進委員

人・農地のマッチングと農地利用の最適化などを進め、併せて担い手への農地利用の集積・集約化と遊休農地の発生の防止・解消に努め、新規就農者の掘り起しなども行う。



市長から辞令を受ける森川委員



会長から推進委員に委嘱状を交付

## 《 農業委員紹介 》



木村 知子 (成井)



大竹 卓 (猿山)



宮城 敏彦 (大室)



田中 敏雄 (横山)



浅井 弘一 (松子)



京相 稔 (玉造)



加藤 茂 (芦田)



渡邊 義行 (大清水)



諏訪 和恵 (長沼)



森川 光江 (本三里塚)



矢崎 光二 (小浮)



萩原 孝次 (一坪田)



小川 美智子 (長沼)



諏訪 恵昨 (長沼)



宇井 甲司郎 (多良貝)



泉水 厚子 (船形)



藤崎 明 (名木)



坂田 一郎 (伊能)



湯浅 恵介 (松崎)



## 《 旧農業委員 》

※ 任期満了に伴い、退任された農業委員は、次のとおりです。

檜垣 金一 (磯部)

山倉 正義 (伊能)

北崎 悦夫 (堀籠)

秋間 伸一 (新田)

石井 孝和 (畑ヶ田)

藤崎 茂雄 (台方)

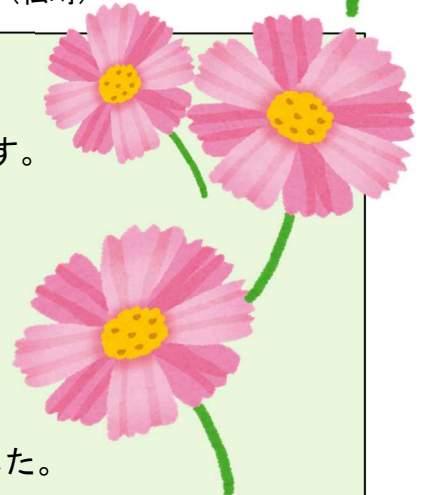
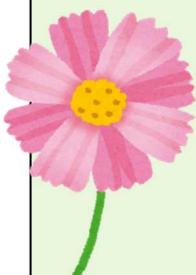
小川 繁 (下金山)

秋山 皓一 (吉岡)

石原 満 (不動ヶ岡)

菅澤 茂 (前林)

長年にわたる農業委員活動ありがとうございました。



# 《 農地利用最適化推進委員紹介 》



山倉 幹則 (赤荻)



小川 芳夫 (北須賀)



麻生 喜幸 (台方)



大嶋 良一 (上福田)



川崎 路人 (下福田)



中野 仁彦 (芝)



檜垣 好克 (磯部)



日暮 好文 (北羽鳥)



成毛 孝 (長沼)



瀧澤 隆義 (堀之内)



藤崎 浩昭 (畑ヶ田)



岩館 剛三郎 (西大須賀)



八代 一雄 (名古屋)



田中 廣雄 (青山)



小竹 秀記 (大和田)



小幡 匡央 (伊能)



関 敏広 (所)



植松 敏男 (大沼)



菅澤 洋二 (臼作)



宇井 孝一 (新田)



熱田 正宏 (大栄十余三)



川嶋 幹男 (前林)

## 農地に関するご相談は 地域の農地利用最適化推進委員へ



## 《 農地利用利用最適化推進委員担当地区一覧 》

担当区域(大字)	担当推進委員
成田、田町、東町、本町、仲町、幸町、上町、花崎町、馬橋、新町、南平台、土屋、寺台、郷部、不動ヶ岡、ウイング土屋、囀護台、美郷台、野毛平、東金山、関戸、和田、下金山、新妻、芦田、東和泉、西和泉、赤荻	山倉 幹則
八代、船形、北須賀、八代干拓、船形干拓、北須賀干拓	小川 芳夫
台方、下方、大袋、江弁須、飯田町、並木町、飯仲、宗吾、5区、3区、台方干拓、下方干拓、公津の杜、はなのき台	麻生 喜幸
松崎、大竹、上福田、松崎干拓、大竹干拓	大嶋 良一
下福田、宝田、押畑、山口、米野、赤坂、吾妻、加良部、橋賀台、玉造、中台	川崎 路人
芝、大室、土室、小泉、新泉	中野 仁彦
成毛、大生、幡谷、飯岡、荒海、磯部、水掛、久住中央	檜垣 好克
北羽鳥、南羽鳥、佐野、南部、北部	日暮 好文
長沼、竜台、安西	成毛 孝
小菅、大山、久米、駒井野、取香、堀之内、長田、十余三、天神峰、東峰、古込、木の根、天浪	瀧澤 隆義
馬場、久米野、山之作、吉倉、東和田、川栗、畑ヶ田、大清水、三里塚、本三里塚、本城、南三里塚、東三里塚、新駒井野、三里塚光ヶ丘、三里塚御料、西三里塚、御所の内	藤崎 浩昭
猿山、大菅、滑川、西大須賀、四谷、新川	岩館 剛三郎
名古屋、高倉、成井、地蔵原新田、七沢	八代 一雄
青山、倉水、名木、冬父、中里	田中 廣雄
高岡、大和田、高、小野、小浮、野馬込、平川	小竹 秀記
伊能、奈土、柴田、南敷、横山	小幡 匡央
堀籠、村田、所、桜田、浅間	関 敏広
所二、馬乗里、横山二、東ノ台、大沼	植松 敏男
久井崎、稻荷山、中野、津富浦、松子、臼作、吉岡一	菅澤 洋二
吉岡二、新田、水の上	宇井 孝一
川上、多良貝、大栄十余三、一畝田	熱田 正宏
一坪田、前林、官林	川嶋 幹男

## 《 旧農地利用最適化推進委員 》

※ 任期満了に伴い、退任された農地利用最適化推進委員は、次のとおりです。

加藤 茂 (芦田)	高橋 昭司 (船形)	出山 雅洋 (下方)
根本 正康 (大竹)	宮城 敏彦 (大室)	渡邊 義行 (大清水)
松山 俊雄 (名古屋)	佐藤 貴男 (伊能)	門井 和夫 (村田)
大橋 賢治 (所)	新井 雅己 (吉岡)	浅沼 利夫 (川上)
田辺 昌弘 (官林)		

長年にわたる農地利用最適化推進委員活動ありがとうございました。



# 農政課からのお知らせ

## 乾田化事業

### 田んぼの暗渠工事 補助します



pixta.jp - 58777934

「田植えしようにも深くて入れない…」 「どうも、水はけが悪い…」  
雨や地下からの湧き水などにより、なかなか水がひかず、障害が出ている水田に対し、市では、暗渠工事にかかる資材費などの補助をしております。

要件・・・●営農計画書に記載されている水田であること  
●生産調整達成者であること

補助金額・補助率・・・  
●対象事業費（資材費及び掘削費）の1/2以内  
●補助限度額50千円/10a

（ただし、成田空港周辺の騒音地域内に居住及び対象圃場がある場合は25%増、補助限度額75千円/10a）

10月2日（月）から受付を開始いたしますが、資材費などの見積書が必要となりますので、事前にご相談ください。

※申込者多数の場合には10月2日（月）～10月13日（金）の申込の中から採択することとします。

※予算の範囲内での事業となることから、ご申請いただいても実施を約束するものではありませんので予めご了承ください。

※資材の購入や工事の着手は、交付決定後となりますので、ご注意願います。

## 鳥獣被害対策実施隊について

成田市では、各地域において地域ぐるみの有害鳥獣被害対策を推進しており、そのリーダーとして、「成田市鳥獣被害対策実施隊」を組織しました。現在は、公津地区で4名の隊員が活躍しております。実施隊の活動に興味がある方は農政課までお問合せください。

《実施隊について》

- ・条件：有害鳥獣駆除について専門的な知識を有し、かつ、積極的に取り組むことが見込まれる方
- ・報酬：日給8千円
- ・身分：成田市職員（非常勤特別職）
- ・活動内容：農作物被害の現地確認やわなの設置など

乾田化事業、鳥獣被害対策実施隊についてのお問い合わせは・・・  
成田市農政課 TEL 0476-20-1541



## 令和5年度の目標及び活動計画を策定しました。

### ①担い手への農地の利用集積・集約化

- ・現 状 利用集積は進みつつあるが、一方で条件の悪い農用地の遊休地化が進んでいる。
- ・目 標 集積面積3,554ha（うち新規集積面積939ha）
- ・活動計画 農業委員によるあっせんや公益社団法人千葉県園芸協会や公益財団法人成田市農業センターが実施する農地中間管理事業への支援を継続し、規模拡大に必要な農地利用集積の促進及びヤミ耕作の解消に努める。

### ②遊休農地の解消

- ・目 標 遊休農地の解消面積70ha
- ・目標設定の考え方 令和4年度の利用状況調査で、草刈等で解消可能な遊休農地が352haあり、そのうちの20%の解消を目指す。
- ・活動計画 農地利用最適化推進委員が担当地区の全農地について現況確認作業（利用状況調査）を実施する。また、令和4年度に引き続き、利用状況調査の結果により判明した全遊休農地について、利用意向調査を実施していく。

### ③新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

- ・過去の新規参入者
  - 令和2年度：4経営体、 参入面積 1.6ha
  - 令和3年度：7経営体、 参入面積 5.3ha
  - 令和4年度：5経営体、 参入面積 4.2ha
- ・目 標 農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積 39.9ha
- ・目標設定の考え方 過去3年の権利移動面積平均399ha（3条と利用権の権利移動）の10%を目指す。
- ・活動計画 研修会等を実施し、新規就農者へ農地情報を提供し、就農後においても、情報提供などの支援を行うことにより、就農定着を図る。

### ④最適化活動の目標

委員1人当たりの活動日数を、6日/月以上と定める。  
また、利用状況調査を行う8月～10月を活動強化月間とし、現状の遊休農地を把握し、その解消に努める。



# 積立方式で安心の終身年金！

# 農業者年金

将来の安心のために

## 加入要件

- ① 20歳以上60歳未満
- ② 国民年金第1号被保険者（保険料免除者を除く）
- ③ 年間60日以上農業に従事

## 農業者年金の特徴

- ★積立方式で確実に受け取れる  
加入期間がたとえ1ヶ月だけだったとしても、確定拠出型なので、将来確実に受け取れます。
- ★掛け金は変更できます。  
月2万円～6万7千円で、千円単位で毎月でも変更でき、無理なく継続できます。
- ★節税効果がスゴイ！！  
支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象



農業者年金の詳細な内容やご相談については、最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせ下さい。

独立行政法人農業者年金基金  
電話 03-3502-3942(企画調整室)

くらしと経営に役立つ記事と  
元気の出る情報がいっぱいです。



発行日/毎週金曜日

お申込みは、お近くの農業委員  
又は農業委員会事務局へ

☎0476-20-1573

## 編集後記

農業委員会だよりの最終ページは、毎回このように「農業者年金」と「全国農業新聞」の宣伝記事を掲載しております。

農業者年金は、国民年金の上乗せ部分として、将来に備えることができる制度です。民間の年金保険に入っている方も、終身受給できる保険は少ないのではないのでしょうか。万が一早くお亡くなりになっても、80歳までに受け取れる相当額が遺族に支払われます。節税対策をしながら、将来の備えができます。

また、全国農業新聞は、月額700円で様々な角度から各地の農業にまつわる情報が盛り込まれた内容で、払った費用は農業経費としても計上できます。月額500円の電子版もあります。

両者とも、是非ご検討ください。

(農業委員会事務局より)